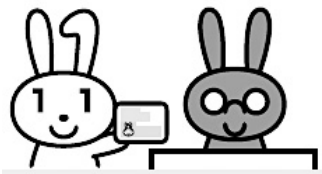
マイナちゃんのマイナンバー解説⑽

通知カード・個人番号カードはお持ちですか？

行政機関の窓口などで、個人番号（マイナンバー）の提示が必要になります。**「通知カード」が手元に届いているか、もう一度確認してください。**また、この機会に公的な身分証になる写真付きの「個人番号カード」をぜひ申請ください。

すでに「個人番号カード」を申請された人は、2月から順次交付を行います。個人番号カード受取りの案内ハガキが届きましたら、必要書類を持参し、市役所 市民生活課に来庁してください。



◆個人番号カード申請用写真撮影サービスを行います

病気や障害で、個人番号カード用の写真の準備が困難な人を対象に、各町公民館で写真撮影サービスを行います。詳細は市民生活課 窓口係へ問い合わせください。

場所	月日	時間
東多久公民館	2月25日(木)	8時30分～12時
南多久公民館	2月15日(月)	
多久公民館	2月17日(水)	
西多久公民館	2月18日(木)	
北多久公民館	2月19日(金)	

◆届いていますか？「通知カード」

マイナンバーを記載した「通知カード」がまだ届いていない人は、郵送時に不在であったか、現在の住まいと住民票の住所が異なっているなどの場合があります。

郵便局で預かる期間は一週間で、それ以後は市役所に返送され、保管しています。**市役所で3ヵ月保管後は廃棄されますので、至急確認ください。**

返送されているかどうかは、市民生活課 窓口係にお尋ねください。

◆時間外交付窓口を開設します

仕事などで平日の開庁時間内に、通知カード・個人番号カードの受け取りができない人に、時間外交付窓口を開設します。

時間外交付を希望される人は、**事前に電話予約が必要**です。（予約がない場合は、交付できません）

【時間外窓口】 毎週火曜日 17時15分～19時
（第3以外の）日曜日 9時～12時

予約先：市民生活課 窓口係 ☎75－6116

▼問い合わせ 市民生活課 窓口係 ☎75－6116

「多久 学びの里プロジェクト」講演会を開催します

多久は孔子の里として江戸の昔よりさまざまな「学び」や「教育」を先進的に行ってきた地域でした。この「学びの里」とも言える多久市で、21世紀の新たな「学びのスタイル」を発信しようというのが、「多久 学びの里プロジェクト」です。

日時 2月20日(土)　参加料無料!!　定員 500人

会場 多久市中央公民館
開場　14時　開演15時

参加申込
多久市役所情報課へTEL・FAX・E-mailで申し込みください。
☎75－2280
FAX 75－2110
✉koho@city.taku.lg.jp

■第1回講師
井沢 元彦 氏

昭和29年、名古屋市生まれ。早大法学部卒。
TBS入社後、報道局放送記者時代「猿丸幻視行（さるまるげんしこう）」にて第26回江戸川乱歩賞受賞（26歳）、31歳にて退社、執筆活動に専念。以後、歴史推理、ノンフィクションに独自の世界を開拓。
最近の主なる著書としては「言霊（ことだま）」「逆説の日本史1～21」「恨（ハン）の法廷」「ユダヤ、キリスト、イスラム集中講義」「中国　地球人類の難題」などがある。また、現在週刊ポストに連載中「逆説の日本史」は1000回を突破している。一方、テレビ、ラジオにも出演中。現在、大正大学表現学部、種智院大学人文学部客員教授、日本ペンクラブ会員。

問い合わせ　情報課 広報広聴係　☎75－2280